

感対第 723 - 2号  
令和4年8月15日

各保健所長 様

埼玉県保健医療部長 山崎 達也  
(公印省略)

高齢者施設等における経口抗ウイルス薬（ラゲブリオ<sup>®</sup>カプセル及びパキロビッド<sup>®</sup>パック）の活用方法について（周知）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

標記の件につきまして、厚生労働省各部局より連名で事務連絡が発出されておりますので、お知らせいたします。

経口抗ウイルス薬は、早期に投与することが重要です。高齢者施設に関連する医療機関におかれましては、ラゲブリオ登録センター及びパキロビッド登録センターへの登録を行っていただき、往診等を実施していただきたいと考えております。

なお、ラゲブリオについては、令和4年8月10日に開催された中央社会保険医療協議会の総会の承認を得て薬価収載されることとなりましたが、一般流通が開始されるまでの間は国が購入した薬剤を配分する、従前どおりの取扱いとされております。

つきましては、事務連絡の内容を御了知いただき、管内の県医師会非会員の各医療機関あて周知をお願いいたします。

経口での服用が難しい方については、一般流通しております、ベクルリー（レムデシビル）の活用もご検討ください。

感染症対策課 感染症・新型インフルエンザ対策担当  
TEL：048-830-3557  
Email：a7500-14@pref.saitama.lg.jp